

(参 考)

1 用語の解説

用 語	解 説	頁
いくせいふくそうりん 育成複層林	森林を構成する樹木を部分的に伐採し、その後植林を行うこと等によりつくられる、年齢や高さの異なる樹木から構成される森林（複層林）。	3
いっかんさぎょう 一貫作業システム	伐採から植栽までを一体的に行う作業システムのことであり、伐採時に使用した林業用機械等を活用し、地拵えから植栽までの省力化・効率化を図ることでコスト低減、工期の短縮が可能。	3
えだう 枝打ち	節のない木材を生産すること等を目的に、立木の枝を切り落とす作業。	44
がぞう オルソ画像 (オルソ補正)	空中写真上の画像の位置ズレをなくし、地図と同じく、真上から見たような傾きのない、正しい大きさと位置を表示する画像（変換する作業）。	94
かんばつ 間伐	育てようとする樹木同士の競争を軽減するため、混み具合に応じて一部の樹木を伐採すること。	3
グリーン・サポート・スタッフ	巡視、入山者への指導・啓発、簡易な施設補修、巡視結果の取りまとめ等を行う非常勤の職員。	55
こうえきてき きのう い じ ぞうしん 公益的 機能 維持 増進 きょうてい 協 定	「森林法」の規定に基づき、国有林野の公益的機能の維持増進を図るために必要であると認められる場合に、森林所有者と森林管理局長が協定を締結し、国有林野事業により民有林野の一体的な整備・保全を行うことを可能とする制度。	3
こうしん 更新	伐採等により樹木が無くなった箇所において、植林を行うことや天然力の活用等により森林の世代が替わること。	22
こうせいのうりんぎようき かい 高性能林業機械	従来のチェーンソーや集材機等と比べて、作業の効率や労働強度の軽減等の面で優れた性能をもつ林業機械。主な高性能林業機械は、フェラーバンチャ、スキッド、プロセッサ、ハーベスタ、フォワーダ、タワーヤーダ、スイングヤーダ。	16

用 語	解 説	頁
ごうはん 合板	丸太から薄くむいた板(単板)を、繊維(木目)の方向が直交するように交互に重ね、接着したもの。	71
こくゆうりん 国有林モニター	国有林野に関心のある国民へ幅広く情報を提供するとともに、アンケートや意見交換等を通じていただいた意見・要望等を管理経営に活用するための制度。モニターは、公募により選定。	41
こたいぐん 個体群	相互に交流があるなど、何らかのまとまりをもって生育・生息する1種類の動物や植物の集合。	3
コンテナ ^{なえ} 苗	専用の容器(コンテナ)によって育成した根鉢付きの苗のこと。根の不適切な成長(根巻き)の防止や、成長しすぎた根の切断(根切り)作業等が不要となるよう設計されており、一般的に裸苗に比べて育苗期間が短いことに加え、育苗作業の効率化や労働負荷の軽減が可能。また、通常の植栽適期(春や秋)以外でも高い活着率が見込めることから植栽適期の拡大が期待できる。	3
じごしら 地拵え	人工造林の準備作業として、苗木植付のために伐採跡地の残材・枝等を整理すること。	38
システム ^{はんばい} 販売	「国有林材の安定供給システムによる販売」の略称。森林整備に伴い生産された間伐材等について、国産材需要拡大や加工・流通の合理化等に取り組む集成材・合板工場や製材工場等との協定に基づいて安定的に供給すること。	71
しぜんさいせいじぎょうけいかく 自然再生事業計画	「自然再生推進法」の規定に基づき、過去に損なわれた生態系その他の自然環境を取り戻すことを目的とし、地域の多様な主体が参加して、森林その他の自然環境を保全、再生、若しくは創出、又はその状態を維持管理することを目的とした自然再生事業の実施に関する計画。	67

用 語	解 説	頁
したがり 下刈	植林した苗木等の成長を妨げる雑草や灌木を刈り払う作業。通常、植林後の数年間、毎年、夏期に行う。	22
しちょうそんしんりんせいびけいかく 市町村森林整備計画	「森林法」の規定に基づき、市町村が、管内の民有林を対象に森林関連施策の方向や造林から伐採までの森林の施業及び保護等の規範を示し、適切な森林整備等を推進するために5年ごとにたてる10年間の計画。	35
しゅうせいざい 集成材	板材（ラミナ）を繊維（木目）の方向が平行になるよう、長さ、幅、厚さの各方向に接着した製品。柱材等の構造用集成材と、階段材、床材等の造作用集成材に大別される。	71
じよばつ 除伐	育てようとする樹木の成長を妨げる他の樹木を刈り払う作業。通常、育てようとする樹木の枝葉が互いに接する状態になるまでの間に行う。	22
しんこうこんこうりん 針広混交林	針葉樹と広葉樹が混じり合った森林。	13
じんこうぞうりん 人工造林	苗木の植付、種子の播付等の人為的な方法により森林を造成すること。	22
じんこうりん 人工林	人工造林によって成立した森林。	1
しんりんけいえいかんりせいど 森林経営管理制度	経営管理が適切に行われていない森林について、その経営管理を林業経営体や市町村に委ねる制度。	5
しんりんさぎょうどう 森林作業道	特定の者が森林施業のために継続的に利用する施設であり、「林道規程」によらない道で、2t積程度の小型トラックや林業機械（フォワーダ等）の走行を予定するもの。	15
しんりんそうごうかんりし 森林総合監理士 (フォレスター)	森林・林業に関する専門的かつ高度な知識及び技術並びに現場経験を有し、長期的・広域的な視点に立って地域の森林づくりの全体像を示すとともに、「市町村森林整備計画」の策定等の市町村行政を技術的に支援する人材。平成25年度から資格試験が開始。	4

用 語	解 説	頁
せいいたいけい い じ かいふく じぎょう 生態系維持回復事業 けいかく 計画	「自然公園法」の規定に基づき、国立公園又は 国定公園における生態系の維持又は回復を図る ため、国又は都道府県が策定する計画。主にシカ による自然植生等への食害や外来植物の侵入に よる在来植物の駆逐など、深刻な問題の発生を 背景に、平成 22 年 4 月に創設された制度による もの。	67
せかいしぜんいさん 世界自然遺産	「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関す る条約」に基づき作成される「世界遺産一覧表」 に記載された物件のうち、世界的な見地から見 て、鑑賞上、学術上又は保存上顕著な普遍的価値 を有する特徴ある自然の地域、脅威にさらされ ている動植物種の生息・生育地、自然の風景地 等。	56
せぎょう しんりんせぎょう 施業（森林施業）	目的とする森林を造成、維持するために行う 植林、下刈、除伐、間伐等の森林に対する人為的 な働きかけ。	1
そざいはんばん 素材販売	樹木を伐採し、丸太にして販売すること。	96
ちい き かんりけいえいけいかく 地域管理経営計画	「国有林野の管理経営に関する法律」の規定 に基づき、国有林野の管理経営の考え方や伐採 等の事業の総量等について、森林管理局長が流 域ごとにとてる 5 年間の計画。	41
ちょうばつきせぎょう 長伐期施業	通常、主伐が行われる林齢（例えばスギの場合 40 年程度）のおおむね 2 倍以上の年齢で主伐を 行う森林施業の一形態。	3
きり つる切	育てようとする樹木に巻き付くつる類を取り 除くこと。通常、下刈を終了してから、育てよう とする樹木の枝葉が互いに接する状態になるま での間に行う。	22
てんねんこうしん 天然更新	伐採跡地等において、主として天然力によっ て次の世代の樹木を発生させること。自然に落 ちた種子が発芽して成長する場合と樹木の根株 からの発芽（萌芽）等により成長する場合があ る。必要に応じて、ササ類の除去や発芽後の本数 調整等の人手を補助的に加えることもある。	14

用 語	解 説	頁
てんねんりん 天然林	天然更新によって成立した森林。	1
とくていぼじゅ 特定母樹	特に優良な種苗を生産するための種穂の採取に適する樹木であって、成長に係る特性の特に優れたものとして農林水産大臣が指定するもの。	29
ぶんしゅうりんせいど 分収林制度	森林を所有する者、造林又は保育を行う者、費用を負担する者の2者又は3者で契約を結び、森林を造成し、販売収益を一定の割合で分け合う制度。国有林野事業における分収林は、契約相手方が造林・保育を行う「分収造林」と、育成途上の森林について、契約相手方が費用の一部を負担して国が保育を行う「分収育林」がある。	47
ほあんりん 保安林	水源の涵養、土砂の流出や崩壊の防備、生活環境の保全・形成等の目的を達成するため、「森林法」の規定に基づいて農林水産大臣等が指定する森林。指定されると、伐採等に一定の制限が課せられる。	17
ほいく 保育	更新後、伐採するまでの間に、育てようとする樹木の成長を促すために行う下刈、除伐等の作業の総称。	22
ほごぞうしよくじぎょうけいかく 保護増殖事業計画	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（種の保存法）」の規定に基づき、国内希少野生動植物種のうち、その個体の繁殖の促進、生息・生育地等の整備等を行う必要がある場合に策定される計画。	67
むじんこうくうき 無人航空機	「航空法」の規定に基づき、航空の用に供することができる機器であって、構造上人が乗ることができないもののうち、遠隔操作又は自動操縦により飛行させることができるもの。	20
りゅうぼくはんばい 立木販売	樹木を伐採することなく、立木のままで販売すること。	72
りんぎょうせんようどう 林業専用道	幹線となる林道を補完し、森林作業道と組み合わせる森林施業の用に供する道。「林道規程」に基づく道で、10t 積程度のトラック等の走行を予定するもの。	15

用 語	解 説	頁
ろもう 路網	森林内にある公道、林道（林業専用道を含む。）及び森林作業道の総称、又はそれらを適切に組み合わせたもの。森林施業を効率的に行うためには、路網の整備が重要となる。	3
C L T	Cross Laminated Timber（直交集成板）の略で、一定の寸法に加工されたひき板（ラミナ）を繊維方向が直交するように積層接着した製品。	24
G I S	Geographic Information System（地理情報システム）の略で、地図や空中写真等の森林の位置や形状に関する図面情報と、林種や林齢等の文字・数値情報を、コンピュータ上で総合的に管理、分析、処理するシステム。	93
N P O	Non-Profit Organization（民間非営利組織）の略で、「特定非営利活動促進法」の規定に基づき法人格を与えられた特定非営利法人（N P O）等。ボランティア活動を始めとする社会貢献活動を行うことを目的としている。	3
O J T	On-the-Job Training（職場内訓練）の略で、仕事の現場で、業務に必要な知識や技術を習得させること。	99

2 林野庁、森林管理局等のホームページアドレス

林 野 庁 森林・林業基本計画 国 有 林 国有林野の管理経営に 関する基本計画	http://www.rinya.maff.go.jp/ http://www.rinya.maff.go.jp/j/kikaku/plan/ http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/ http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kanri_keiei/kihon_keikaku.html
森林技術総合研修所	http://www.rinya.maff.go.jp/j/kensyuu/kensyuuu_zyo.html
北海道森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/
東北森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/
関東森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/
中部森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/
近畿中国森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/
四国森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/
九州森林管理局	http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/
知床森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/siretoko/
藤里森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/huzisato/
津軽白神森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/tugarusirakami/
庄内朝日森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/asahi/
小笠原諸島森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/kanto/ogasawara/
屋久島森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/yakusima_hozen_c/
西表森林生態系 保全センター	http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/iriomote_fc/

石狩地域森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/isikari_fc/
常呂川森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/tokorogawa_fc/
釧路湿原森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/
駒ヶ岳・大沼森林 ふれあい推進センター	http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/komagatake_fc/
赤谷森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/kanto/akaya_fc/
高尾森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/
木曽森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/chubu/kiso_fc/kiso_fc/
箕面森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/
四万十川森林ふれあい 推 進 セ ン タ ー	http://www.rinya.maff.go.jp/shikoku/simanto_fc/

図及び表の索引

1 国有林野の管理経営に関する基本方針に基づく管理経営の推進

図－1	国有林野の分布	10
表－1	国有林野の森林資源の現況	11
図－2	国有林野における人工林の齢級構成	11
表－2	国有林野の機能類型区分ごとの目指すべき森林の姿	12
表－3	保安林の現況	18
表－4	平成30年度山地災害発生時の林野庁職員派遣状況	18
表－5	更新、保育、間伐事業の実施状況	22
表－6	炭素の貯蔵に資する木材・木製品の使用状況	22
図－3	国有林野におけるコンテナ苗の植栽実績	28
図－4	国有林野における伐採と造林の一貫作業の実施状況	28
表－7	国有林野事業の現場を活用した現地検討会等の実施状況	28
表－8	複数年契約の状況	31
図－5	森林共同施業団地の現況	33
表－9	大学及び試験研究機関との協定数	39
表－10	教育関係機関等との連携による森林環境教育の取組状況	44
図－6	全国の「木の文化を支える森」	48
表－11	分収林の現況面積	51

2 国有林野の維持及び保存

表－12	松くい虫被害の状況と対策	57
図－7	国有林野におけるシカ捕獲頭数	59
表－13	保護林区分	62
図－8	「保護林」と「緑の回廊」位置図	64

3 国有林野の林産物の供給

図－9	国有林野事業における立木の伐採量	72
表－14	国産材供給量に占める国有林材（丸太換算）の割合	72
表－15	国有林野事業における素材（丸太）供給量	73
図－10	伐採量、供給量、販売量の関係について	73
表－16	民有林からの供給が期待しにくい樹種の素材（丸太）供給実績	73
表－17	民有林と連携したシステム販売による木材供給量	77

4 国有林野の活用

表－18	国有林野の用途別貸付け等の状況	81
表－19	国有林野の用途別売払い状況	82
表－20	レクリエーションの森の現況及び利用者数	83

5 国有林野と一体として整備及び保全を行うことが相当と認められる民有林野の整備及び保全

図－11	公益的機能維持増進協定制度のイメージ	88
表－21	公益的機能維持増進協定の締結状況	88

6 国有林野の事業運営

図－12	国有林野事業の実施体制	92
図－13	代表的な森林管理署の事業実施体制	92
表－22	請負事業等における重大な災害の発生状況	92
図－14	国有林GISの活用	93
図－15	国有林野事業の債務返済状況	96
表－23	林産物等販売の状況	96
表－24	職員の災害の発生状況	97

7 その他国有林野の管理経営

表－25	国有林野事業における森林総合監理士の育成状況	99
------	------------------------	----

各森林管理局の取組事例の索引

1 北海道森林管理局

北海道特有の地形特性に応じた路網計画と実践	16
コンテナ苗の安定需給協定の締結	30
学校林と連携した森林環境教育の取組	45
グリーン・サポート・スタッフ（G S S）による森林の保全管理	56
北海道胆振東部地震によって発生した災害への対応	102

2 東北森林管理局

「ヤングフォレスター7」始動～若い力で目指す地域林業活性化～	37
丸太の虫害を軽減するはい積み方法の開発	40
地域の緑の少年団を対象とした体験林業活動の実施	46
森林生態系保護地域における高山植物の保全に向けた取組	65
白神山地世界遺産地域におけるN P O等と連携した活動	69
需要動向に応じた広葉樹材供給の推進	74
地熱発電事業のための国有林野の貸付け	82
被災した海岸防災林の再生の取組状況	104

3 関東森林管理局

都道府県の森林総合監理士等と連携した市町村支援の取組	36
「社会貢献の森」を活用した地元企業による造林活動の実施	49
民有林と連携したシステム販売の推進	78
福島県相双地域における森林整備事業等の本格的な再開	105

4	中部森林管理局	
	既設治山ダムを活用した流木捕捉施設の開発	19
	地域管理経営計画の策定に向けた地区懇談会の開催	42
	国有林野を活用した伝統文化の継承の貢献	50
	希少動物の保護に関する取組	68
	無人航空機を活用した森林情報の整備	94
5	近畿中国森林管理局	
	林業事業体の育成を図る現地検討会の実施	32
	「法人の森林」による森林づくり	52
	東中国山地緑の回廊巡視の実施	66
	公益的機能維持増進協定に基づく森林整備（間伐）の実施	89
6	四国森林管理局	
	地球温暖化防止に向けた健全な森林の整備の推進	23
	C L Tを本格活用した庁舎整備	24
	林業大学校との連携・協力による人材育成の取組の支援	38
	I C Tを活用したシカ捕獲通知システム	60
7	九州森林管理局	
	公益的機能の発揮に向けた天然力を活用した森林づくり	14
	西表島における海岸林の再生に向けた取組	26
	確実な再造林に向けた低コスト造林技術の確立と民有林への普及	29
	五木地域森林共同施業団地の取組について	34
	地域と連携した「楯の松原」保全の取組	58
	地域の伝統行事を支える木材供給	75
	伝統工芸等に向けた屋久杉土埋木の供給	76

8	森林技術総合研修所	
	治山及び林道の技術研修の実施	100
9	林野庁	
	公益的機能の発揮に向けた天然力を活用した森林 ^{もり} づくり	14
	平成 30 年 7 月豪雨における早期復旧に向けた取組	20
	都市部におけるレクリエーションの森の広報	84
	動画による「日本 ^{にっぽん} 美しいの森 お薦め国有林」の魅力の発信	85